

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

だいせん

10

October
大山町広報
2008 No.51



主な内容

大山賛歌体操で楽しく健康に 2～3

きょういく通信

保育所のあり方を考える会 報告 5

まちのわだい 7～10

大山恵みの里だより 11

お知らせ 16～19

決めの一瞬！ 6段タワー

大山中学校体育祭

男子全員による「組み体操 2008」

目標はみんなの健康！

だいせんさんか

大山賛歌体操で

楽しく体を動かしましょう

健

康志向が高まり、境港市の「きたろう体操」

や米子市の「よなGO!GO!体操」など、自治体で作るご当地体操が増えていきます。大山町でも住民になじみのある曲で健康体操を作れないだろうか・・・との思いが実現し、鳥取県と鳥取大学の協力のもと、昨年9月から町民12人で構成する制作委員会で検討を重ね、「大山賛歌体操」ができました。4月には普及員養成講習会が開かれ、20人が町長から修了証を受け取りました。現在は大山賛歌体操普及員や愛育委員を中心に普及を行っています。

体操は2種類で、若い世代向けに健康づくりや生活習慣病予防に役立つ「健康づくり編」と、高齢者向けに介護されないための体をつくる「介護予防編」です。今回は「健康づくり編」をご紹介します。

誰でも簡単にでき、覚えやすい内容です。自分自身の健康のために大山賛歌体操を取り入れてみませんか。



普及員養成講習会で理学療法士の指導を受ける受講者のみなさん。
最終日には山口町長から20人に修了証が手渡されました。

その①

だいせんさんか

大山賛歌体操

健康づくり編

を紹介します

体操の前に

- 体調が優れないときは無理ないようにしましょう。
- 体操前・中・後には、水分補給をしましょう。
- 片足立ちの体操は、転倒する可能性があります。壁など動かない物に掴まって行いましょう。

1番

♪前奏

♪あなたがもしも

一人になって

静かにこころを



①深呼吸 (4回)

大きく体を反らしながら胸を広げて息を吸う (その反対の運動で息を吐く)



②スクワット

上体を起こし
大山のように手を
高く上げて

烏天狗

大きく横に手を
広げて伸ばす

ようこそ

見どころたっぷりの
大山へようこそ

見つめてみたい
その時は大山に行こう



③「イ」の字バランス

片足立ちで
上体をゆっくり動かす
(左右対照的に各1回)

キャラボクの緑葉が
あなたの寂しさを



④僧兵のやりつき

足を斜め前に大きく
踏み出し、その方向に
やりをつく格好をとる
(左右対照的に各1回)

包んでくれる



⑤爆発する様子

しゃがみ込んだ状態から一挙に爆発するように上方に手を広げる

そう大山は



⑥上へのびる

指を広げて手を重ね、腕を出来るだけ高くした状態で息を吐きながらお腹を凹ます

緑が
いっぱいだから



⑦上体ひねり

上から吊られる状態から腰周りを絞るように上体をひねる (左右対照的に各1回)

2番、3番

♪あなたがもしも
～てみたい



①踏み台昇降

大きく腕を振り
踏み台昇降
(2番は右足から
3番は左足から)

その時は大山に行こう
～てくれる



②オール漕ぎ

片足を台に乗せ、両手でオールを力強く漕ぎながらもう片足を上げたり下ろしたりする (足が下りている時は両手を前に伸ばし足を上げる時は両手を引き胸を張る)

そう大山は
～がいっぱいだから



②左右にゆれる

上肢は脱力した状態で左右の肩から下ろした垂直線で重心をキャッチボールするようなイメージで行う

互いのきずな深め合う

名和中学校日韓親善交流 20 周年



釜山市の 大東中学校との交流

名和中学校の日韓親善交流は今年で20年目を迎えました。この交流ではこれまで400人を超える日韓の中学生がお互いの中学校を訪れ、国際交流の架け橋となりました。

今年は大東中学校を迎えるために国際理解講演会を行い、全校をあげて国際交流への意識を

高めました。また、全校から募集した27人の交流参加生徒と有志の保護者でハングルの語学研修会を行うなど、交流に向けて準備をしていきました。

共に汗を流し 大山頂上へ！



7月29日に大東中学校一行35人が大山町を訪れ、両校の交流が大山青年の家で始まりしました。初日は20周年記念式典と歓迎式典を行い、町長と船越延子校長の歓迎の言葉、そして大東中学校の黄光珠校長のあいさつをいただいた後、記念品の贈呈や作品交換などを行いました。2日目は大山町のシンボルである大山を登山し、声をかけ

合いながら全員が登りました。夜にはキャンプファイヤーをして親交を深めました。3日目は名和中学校の前庭に釜山市の花のツバキを記念植樹し、3日間の交流活動を終えました。

生徒の感想

＊私は、「こんにちは」「ありがとう」など、少しでもしゃべれるようにと思い交流に臨みました。最初全く話ができなかったけど、大山登山やキャンプファイヤーなどの交流で、身振り手振りを交えてしゃべったりすることができました。

＊印象に残ったことは、大山登山で韓国の人に大山の頂上からの景色を見てもらえたことです。頂上で見る景色はとてもきれいに見えました。

＊外国の人とコミュニケーションがとれると楽しく過ごせたり、会話ができたり、楽しいことがたくさんあると肌で感じました。

叙勲受賞 おめでとうございます

ずいほうそうこうしょう
瑞宝双光章



しげふく みのもる 實さん (88) 大山町御来屋
教育功労 元 公立中学校長

昭和22年に鳥取県地方教育に任命されて以来、中学校教諭、中学校校長として32年間の永きにわたり、知育・徳育・体育の調和のとれた生徒の育成を目指した教育実践と活力ある学校経営に取り組み、学校教育の発展に寄与されました。

また教員退職後は昭和54年から名和町教育長として学校教育・社会教育の推進に努め、教育行政の発展に寄与されるなどの功績が認められたものです。

「保育所のあり方を考える会」で出た質問・意見（要約）

幼児教育課
☎ 0859 - 54 - 5219

大山会場 8月27日（水）参加者 22人

- 統合して大人数になり目が行き届かなくなっては困る。
- 幼稚園の設置も一緒に検討してほしい。
- 保育所だけでなく子育て支援センターが近くにほしい。
- 保育所に預けずに家で子どもを見ている人の声も聞いてほしい。
- 送迎の負担が増えることについて、園児バスも考えてほしい。
- 子どもたちのためにいい保育所になるのなら統合もよい。
- 人数が増えると人間関係が広がりたくましく育つとあるが、逆に大人数の中では人間関係が作りにくい子もいる。
- 中山地区は最終的に1園になると、小学校も1つなので人間関係が固定化するのではないか。
- 耐震性、安全性は問題ないか。
- 小中学校の統合も含め、大山町全体の子育ての体制を考えながら進めてほしい。
- 大山地区でも病後児保育をしてほしい。
- 看護師を配置してほしい。

名和会場 8月28日（木）参加者 37人

- 名和保育所が閉園予定のわけを、納得がいくように説明してほしい。
- 未満児の入所希望が増えているが、閉園するのなら受け入れ態勢を整えてからにしてほしい。
- 閉園した場合は、どこへ行くのか。希望を聞いてほしい。振り分け方の基準を示してほしい。
- 子どもの立場で考えると、子どもは人数が多いほうが楽しく、友達もできる。
- 保育所は地区で一つにしてはどうか。どうせならいいものを一つ建ててほしい。
- 耐震性、安全性は問題ないか。
- 保育士の労働環境もよくして、適正を備えた人を確保して、質の高い保育をしてほしい。
- 保育士の意見もしっかり聞いて進めてほしい。

中山会場 8月29日（金）参加者 29人

- 上中山保育所が閉園となれば、地域が寂しくなる。
- 上中山保育所にいる未満児が、下中山・逢坂保育所に入所できる態勢を整えてほしい。
- 送迎の負担が大きくなるので、園児バスを運行してほしい。
- 多人数で切磋琢磨するのがいいといわれるが、四六時中それが必要か。一人ひとりを大事にする保育をお願いする。
- 中山から町外への通勤時間を考えると不便。最初から1園にして条件をよくしてほしい。
- 子どもたちに今以上の保育をしていただけるのなら統合してもいい。
- 中山地区には子育て支援センターがない。
- 病後児保育もしてほしい。
- 耐震性、安全性は問題ないか。
- 上中山保育所の園児が、来年度から下中山保育所や逢坂保育所に入所希望して上中山保育所が存続できないということはないか。その場合には、保護者に説明をしてほしい。

町内10園の保育所のあり方を考える

8月27日から29日の3日間、「保育所のあり方を考える会」を町内3会場で開催しました。出席者は延べ88人。出席者の多くは保育所の保護者で一般の方の参加は少数でしたが、いろいろなご意見をいただきました。教育委員会では、今回のご意見も取り入れながら来年度以降の保育所のあり方を検討していきます。

今回いただいた主なご意見・質問（要旨）は次のとおりです。

社会教育課
☎ 0859 - 54 - 5212



漆喰シーサーを製作中



海のランプ作り

沖縄の友との再会を喜ぶ

大山町・嘉手納町人材育成交流

合併前の大山町と沖縄県嘉手納町が、ともに国体のソフトボール会場になったことが縁で毎年交互に訪問しているこの事業。冬の嘉手納町からの訪問から始まり、夏に嘉手納町へ行くのは、今年が20回目でした。

大山小学校4人、大山西小学校6人、名和小学校2人、中山小学校4人の計16人の6年生児童が、8月5日から8日までの3泊4日の日程で嘉手納町を



「因伯の塔」へ千羽鶴を奉納

訪問しました。今年の冬に大山町を訪れている嘉手納町の友達との再会を喜び、お互いに友情を深めました。因伯の塔などの沖縄戦跡や嘉手納基地を通しての平和学習や小学校訪問、ホームステイなどいろいろな体験をしました。児童は、大山町の代表として自覚をもってそれぞれの役割を堂々と果たしていました。さまざまな体験を通して、ひとまわり大きく成長して大山町に帰ってきました。

児童の感想

・因伯の塔で、「鳥取県の人たちの塔なんだな」と思ったら、悲しかったです。なんでこんな戦いでたくさんの方が命をおとさないといけないんだろうと思いました。

・沖縄の海は鳥取の海と違って、みどりっぽい海ではなく、青くすきとおっていてきれいでした。海の中にもぐってみると、砂が白くてきれいでした。

・ホームステイ先が1月に来た友達の家だったのでともと仲が良かったけど、今回の沖縄訪問でもっと仲良くなったと思います。そして、新しく参加した人とも話すことができましたし、前に参加していたけどあまり話さなかった人ともたくさん話して仲良くなる事ができました。

第6回「大工学」講座のお知らせ 「大山寺の歴史」

10月の「大工学」では、大山寺の歴史について、大山寺円流院 住職 大館宏雄 氏を講師にお迎えして学習します。

日時：10月14日(火) 午前10時から

会場：大山公民館(末長269-1)
入場無料

問い合わせ先：大山公民館
☎0859-53-3003

※「大工学」とは？

自分の住む地域の歴史や文化、産業、自然を見つめ直し、地域の魅力や可能性を発掘する講座です。

ヤンヤン 大韓民国襄陽郡の 中学生と交流



両国の生徒が景勝地「河趙台」^{ハジョデ}で記念撮影

ホームステイ交流事業が8月5日から8日まで行われ、大山中学校の生徒10人（1年生3人、2年生2人、3年生5人）と法本教頭を始めとする引率団3人の総勢13人が、大韓民国江原道襄陽郡を訪問しました。

平成14（2002）年から続くこの交流事業は今回で7回目で、訪韓は4回目となります。両国の子ども

たちが行き来することで異文化を理解し、お互いの国に関心を持つきっかけとなっています。

襄陽郡庁へは午後10時過ぎに着き、対面式終了後各ホームステイ先へと向かいました。翌日は、襄陽郡内中学校のホームステイ先の生徒たちと、古刹「洛山寺」や先史時代の歴史と生活ぶりが分かるオサンリ先史遺跡博物館、小川の魚を網で取る体験ができるテマ村などを訪問しながらことばの壁を乗り越え、少しの韓国語、英語を交えながら交流を深めました。

2泊3日の短い日程でしたが、生徒たちはホームステイ先の家族や襄陽郡関係者に感謝の気持ちをもちながら、来年の訪日を約束して帰国しました。

生徒の感想

・ホームステイをした家族は、着いたのが遅かったのに笑顔でやさしく迎えてくれました。言葉が違う者同士、お互い一生懸命伝え合おうとした事がいいコミュニケーションになったと思います。（1年生）

・一番楽しくて忘れられない思い出は、ホームステイ先の家族との楽しい時間でした。とてもフレンドリーで愛情深く短い期間でも本当の子どものように可愛がってくれたお父さん、優しく温かくて毎朝おいしい朝ごはんを作ってくれたお母さん、優しく明くるて絵や作品を見せて喜ばせてくれた友。この家族と過ごした時間は、一生の宝物になりました。（3年生）

体験活動通じて たくましく

子ども会リーダー研修会

子ども会リーダー研修会が7月31日から8月1日の2日間、大山青年の家で行われました。この研修会は子どもたちが地域でのリーダーとして活躍できるように様々な体験活動を行うもので、今年は町内の小学校から79人が参加しました。

初日の体験活動では、竹を使って水鉄砲を作る「クラフト」と、自然を活用した「ネイチャーゲーム」、野外でバームクーヘンを作る「クッキング」の3コースにわかれて行いました。慣れないのこぎりの使い方や、野外での活動や調理に悪戦苦闘する場面もありましたが、チームワークを発揮してできた昔ながらの水鉄砲やバームクーヘンを手にする子どもたちはとてもいきいきとした表情でした。

竹を使って水鉄砲作りに挑戦



2日目は赤松の池に移動しカヌー教室を行いました。初めてのカヌーで思うように漕げない子どもや、慣れた様子で漕ぎ出す子どもと様々でしたが、最後には赤松の池を一周し、普段は見ることのできない自然を満喫しているようでした。

閉講式にはみんな疲れきった表情をしていましたが、充実した2日間だったようで「また来年も参加したい」という声が多く聞かれました。

交通安全全国キャラバン隊がやってきた



ふるさと大山の話題で盛り上がりました

大山町の応援団 親交を深める

大山町出身で町外にお住まいの方に会員になっていただき、大山町を応援していただく「だいでんファンクラブ」会員相互の親交を深めようと9月6日(土)、大阪で交流会を開きました。

当日は会員など約60人が集まり懐かしいふるさとの話題で大盛り上がり。また、大山町にゆかりのある歌手、桂木龍さんがふるさと大山を想って作詞をした「大山」を熱唱され拍手喝采を浴びました。大山町をさらに全国へ発信するため会員を募集しています。詳しくは企画情報課(0859・54・5202)へお問い合わせください。

大山の恵み発信!

大阪で大山恵みの里フェア



おひとつどうぞ

大阪府豊中市千里中央のショッピングモールせんちゅうパルで9月7日(日)、『大山恵みの里フェア』を開きました。今年から「大山の梨」に名前が統一された今が旬の二十世紀梨、農産物加工品、海産物加工品などを販売しました。また、「大山」を「だいでん」と読んでもらうとおそろいのTシャツを着て観光宣伝を行ってきました。

お客さんからは「大山は自然が良いよね」、「毎年大山に登ってるよ」などの声が聞かれ、関西でも「大山」に対するイメージが良いことが分かりました。

交通安全の意識を高めようとする交通安全ボランティアを中心とした「全国キャラバン隊」が8月26日(火)、大山町役場を訪問しました。

このキャラバンは、全国を7つのコースに分け、各コースに広報車を配して都道府県をリレーして交通安全に関する各種啓発活動を行うものです。会場となった大山町役場では、鳥取県交通安全母の会会長

の佐々木周子^{かほ}さんをはじめとするキャラバン隊を総勢40人で出迎えました。

式の最初に、全国キャラバン隊に託された国の交通対策本部長である野田聖子内閣府特命担当大臣のメッセージが伝達されました。

そして、歓迎と激励の気持ちをこめて御来屋保育所のひばり組(年長児・11人)による「交通安全の歌」が披露されました。かわいい歌声に会場が和やかな雰囲気になりました。出席者はこの子どもたちが事故に遭わないように交通安全の啓発活動にさらに力を入れようと決心しました。

直筆の「思いやり あふれる町に 事故はなし」と書かれた交通安全色紙が贈られました。



鷺見所長（大山青年の家）の説明を聞きながら月や木星を観察しました

だいせんげんきっ子

『ネイチャーキャッチ2008』

大山保育所

大山保育所の年長児（14人）とその保護者が8月9日（土）、大山青年の家で身近な自然に親しむ『ネイチャーキャッチ』を楽しみました。

自然物を使つてのウッドクラフトの後、森の中でクズの葉っぱを鳴らしてみたり、たくさんのトンボやバッタを追いかけたりして自然と触れ合いました。炊事では、薪割りに野菜切りにとみんなで分担して作ったカレーは天下一品でした。

夜には天体望遠鏡を覗き、子どもたちはくつきり見えた月のクレーターを「山が噴火したみたい」「月のでこぼこが見えた」と表現していました。「月のでこぼこが見えた」と表現していました。寝ころんで夜空を見上げ、星座の物語を聞きながら、夢を追いかけて宇宙の広さに感動したひとときでした。

参加者からは「お父さんとの楽しい夏の思い出ができてよかった」「こんなにすぐそばに自然がいっぱいあることを改めて感じました」などの感想が寄せられました。これからも保育所ではたくさんさんの経験や体験を通じて、つよたくまじしいだいでいせんの子どもに育つよう保育をしていきます。

みんなで子育て！

祖父母が草取りボランティア



「少しでも地域の子育ての力になれば」と所子保育所では8月8・9・30日の3日間、園児の祖父母有志が草取り作業などを行いました。早朝と夕方の涼しい時に延べ60人余の方が参加して、花壇の草取りや園舎のまわりの草刈り、樹木の剪定と保育所がみるみるうちにきれいになりました。ダンプや重機、堆肥の提供もあり、保育所の念願だった大きな野菜畑も完成。食育の計画も広がりました。

参加者の中には「孫が保育所をきれいにしてくれてありがとうと言ってくれた」とうれしそうに話される方もありました。保育所ではこのような触れ合いを大切にしながら、これからも祖父母の方々や地域の皆さんの中で子育てができる保育所を目指していきます。

地域がつくる「納涼」イベント

8月16日（土）、大山公民館で「納涼の夕べ」が開かれました。このイベントは、毎年企画・準備の段階から地元所子地区の住民によって行われており、今回で40回目を迎えました。



迫力のステージ発表
(ENJOY SMILE ハッピーズ)

当日はあいにく開会直前に雨天となり、ステージイベントや盆踊りは急きょ館内に会場を移して行われましたが、天候の回復により花火大会は予定通り実施。40回目を祝う仕掛け花火も登場し、観客は残暑の夕べを楽しみました。



賑わいました いさい踊り盆踊り大会

いさい踊り盆踊り大会が8月18日（月）、中山公民館前駐車場で開催されました。雨模様ですが、雨も降ることなく、中山いさい踊り保存会のみなさんの唄や太鼓にあわせて大勢のみなさんの踊りの輪ができました。

各地で熱い戦い!

盆野球大会

毎年恒例の「盆野球大会」が、各地で行われました。どのチームも勝利を目指して奮戦しました。

◆中山地区

(8月14日・22チーム参加)

中山野球場ほか4会場で親睦と交流を深めました。決勝は雨の中で行われ1対1の熱戦でしたが、雨がひどくなり両チーム優勝となりました。

【優勝】塩津 南御崎

【第3位】長野 上市



雨の中の決勝戦 (中山地区)

◆名和地区

(8月14日・9チーム参加)

名和地区は1部に7チーム、レクリエーションの部に2チームが出場。レクの部は仲良く両チーム優勝、1部は1点を争う好ゲームを制し、小竹ローリングスが3連覇を成し遂げました。

(1部)

【優勝】小竹ローリングス

【準優勝】西坪クラブ

【第3位】オール名和

庄内スポ少OBJr

(レクリエーションの部)

【優勝】軍鶏 23年會



1部優勝の小竹ローリングスチーム (名和地区)

◆大山地区 (所子地区)

(8月14日・12チーム参加)

第60回目を迎えた所子地区野球大会は、谷野俊紀大会長(所子分館長)による始球式で開幕し、12チームが優勝旗を目指して競いました。

【優勝】中高3区

【準優勝】国信A

【第3位】大山口 平木

★殊勲選手賞

庄司 豊 (中高3区)

神坂 聡 (中高3区)

★敢闘賞

後藤 稔 (国信A)

提嶋健太 (国信A)



大会長による始球式 (所子地区)

○大山地区 (高麗地区)

(8月15日・8チーム参加)

高麗地区ふれあい野球大会には8チームが出場。決勝戦は途中で雨となりましたが、どのチームも熱い戦いを繰り広げました。

【優勝】平田

【準優勝】妻木

【第3位】保田 稲光・富岡



お互いの健闘をたたえあいました (高麗地区)

子どもたちのために役立てて



寄付金を町長に手渡す後田社長 (右)

長田にあるサングレス株式会社(後田善通取締役社長)から「子どもたちの絵本の購入に役立ててほしい」と、9月11日、20万円の寄付をいただきました。子ども向けの図書購入費の寄付は平成4年から毎年続けていただいております。今年で17年目になります。

バレーボール大会

8月24日(日)、第4回大山

町バレーボール大会が大山農業者トレーニングセンターおよび大山中学校体育館で行われました。当日は19チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

大会結果は次のとおりです。

【優勝】種原

【準優勝】荘田

【第3位】大山口 赤松



日本一のちんどん屋が語る
『商売繁盛！ 宣伝・催事の極意』
～ちんどん屋的発想の可能性～

日時：10月19日（日）

午後5時00分から

場所：中山温泉・生活想像館わくわくホール
（大山町赤坂 708 番地）

●受講料：無料

●講師：林幸治郎氏（有限会社東西屋代表取締役）

商売の街「大阪」でちんどん屋として培った宣伝、サービス、おもてなしのコツをお教えます。どなたにも応用でき、講演後には5人編成によるバラエティちんどんショーも行いますので楽しんでいただけます。ぜひご参加ください！！

- 主催（財）大山恵みの里公社
- 協賛 大山町



林幸治郎氏

●講師紹介

ちんどん通信社リーダー、有限会社東西屋代表取締役

商工会、大学などで市井（=庶民）感覚に根

付いた「商い」、「コミュニケーション」などをテーマに数多くの講演を行っている。従来の枠にとられないユニークな発想は多くの人を惹きつけ、画期的でありながら親近性、庶民性を失わない姿勢は随一。富山ちんどんコンクール7回の優勝経験と、過去20数回に及ぶ海外公演の実績、幅広い人脈と絶大な人望にて、全世界の街角、店頭で活躍中。



生産者と飲食業者が交流

8月21日（木）に町内の畜産農家と米子市内のホテルのシェフをはじめとした4人が交流しました。今回は大山町内の食材を使いたいというホテル側の要望があり実現しました。商談後に実際に商品の肉を食べながら生産の苦労やこだわりを話し交流しました。また、生産現場も視察し飲食業者に生産の現状を知っていただく良い機会となりました。

10月からの配送システムでは飲食業者への食材供給も考えています。ちんどん大山の恵みを売り込んでいきましょう。

少量の出荷でもOK 公社配送システムが スタートします

公社では10月から2トトラックを導入し配送システムをスタートさせます。これは現在、生産者登録していただいている方に町内3カ所の集荷場に野菜などを持ってきていただき、公社でチェックしてからスーパーや町内の旅館や飲食店などに配送するというものです。このシステムにより、少量しか作られていない方でも出しやすくなります。公社では引き続き登録いただける方を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

※問い合わせ先

（財）大山恵みの里公社
役場大山振興課

TEL 0859 - 39 - 5016
TEL 0859 - 53 - 3313

FAX 0859 - 53 - 3163
FAX 0859 - 53 - 3163

10月27日～11月9日は

読書週間です 「おもわぬ出会いがありました」

今年の標語は

「読書週間」の始まりは、昭和22年、終戦の2年後、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、第1回「読書週間」が行われました。それから60年が過ぎ、「読書週間」は国民的行事として定着しました。

町立図書館は、「本のリサイクル交換市」をはじめ、様々な催しをします。本との「おもわぬ出会い」を楽しんでみては、いかがでしょう。

司書のおすすめの本

『ターシャ・テューダの言葉 思うとおりに歩めばいいのよ』



ターシャ・テューダ/著 メディアファクトリー

6月に亡くなった米国の絵本作家。彼女の生活スタイルこそが、今でいう「スローライフ」そのもの。92歳まで元気に絵を描き、ガーデニングを楽しみながら自給自足を営む彼女の気負わない言葉が、写真とともに紹介された一冊です。

何かと忙しい現代人、とても彼女の真似は出来ないけどふっと立ち止まって無理をしないゆったりとした日常を送りたいと思われる方、秋の夜長をこの本といっしょに過ごしてみませんか。(た)

図書館企画

●本館

「作ってみよう！自分だけの絵本」

日時：11月1日 14:00～16:00

「民工芸品展示」

期間：10月上旬

「本のリサイクル交換市」(左ページをどうぞ)

●名和分館

「町民作品とその関連本展示」

期間：10月1日～10月31日

場所：名和公民館

「ペーパーバッグ作り」

日時：10月4日 10:00～

場所：名和公民館

●大山分館

「リサイクル市」

日時：10月25・26日 8:30～17:00

場所：大山公民館

廃棄処分の雑誌を自由にお持ち帰りください。

新着図書 のご案内

一般・文学

- ★いのちなりけり / 葉室麟
- ★ひかりの剣 / 海堂尊
- ★武士道セブンティーン / 誉田哲也
- ★眼と太陽 / 磯崎憲一郎
- ★プラチナタウン / 楡周平
- ★うたうひと / 小路幸也
- ★左近の桜 / 長野まゆみ
- ★八月十五日の夜会 / 蓮見圭一
- ★おそろし / 宮部みゆき

エッセイ

- ★クレヨン王国虫鳥花獣四季彩々 / 福永令三
- ★小高へ / 島尾伸三
- ★こんなことでよろしいか / 佐藤愛子

その他

- ★自己肯定感ってなんやろう？ / 高垣忠一郎
- ★恋する落語 / 稲田和浩
- ★なぜあなたは食べすぎてしまうのか / 矢崎智子
- ★庭で飼うはじめてのみつばち / 和田依子
- ★オリーブオイル和食 / 青木敦子
- ★楽しい自費出版のススメ / 新出安政
- ★ウィキペディア革命 / ピエール・アスリーヌ

児童・絵本

- ★はつきよい畑場所 / かがくいひろし
- ★ぞうとかぼちゃ / あべ弘士
- ★どんどこどん / 和歌山静子
- ★でんしゃがまいます / 秋山ともこ
- ★里山百年図鑑 / 松岡達英

本のリサイクル交換市

「不要になった本・捨てるにはもったいない本・欲しい人にあげたい本」を集め、
無料のリサイクル交換市を行います。
皆様のご来館をお待ちしております。

掘り出しものが見つかるかも！

日時 11月3日（月）文化の日 9時～16時

場所 町立図書館 本館（中山温泉館近く）

- ♣当日は、図書館の保存期間を過ぎた雑誌もお譲りします。
本を入れるバッグまたは紙袋をご持参ください。



図書提供のお願い

図書館本館では、「本のリサイクル交換市」に提供していただける本を募集します。

うちでは読まないけど、まだ利用できるのでは…といった本はありませんか？

リサイクル市で有効に活用させていただきますので、下記の期間中に図書館へ
お持ちください。

募集期間

10月24日（金）～10月31日（金） 10時から17時まで

※27日（月）は除く

- ・百科事典・雑誌・マンガ・全集などはお受けしておりません。
- ・持ち込みは1人10冊まで。受け取りは、本館のみです。カウンターまでお持ちください。
- ・いただいた本の取り扱いにつきましては、図書館に一任いただきますよう、よろしくお願い致します。

（問い合わせ先） 町立図書館 本館 Tel.0858（49）3010



こんにちは！ 愛育委員会です

高く澄んだ空 さわやかな風 本格的な秋となりました。スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋、芸術の秋などなど…。自分好みの秋を見つけましょう。愛育委員会のお薦めは『町内散策ウォーキング』。歩きながら大山町の良さを再発見したりメタボ予防にも、と一石二鳥です。

《第36回鳥取県がん征圧大会へ》 平成20年がん征圧大会スローガン ～検診と日々の暮らしでがん予防～

9
2



心のハート

*視察研修で行った篠山市いぬい福祉村で使われていた「心」の文字をデザインしたハートのマーク。愛育委員会も心が伝わるような活動を目指しています。



とりぎん文化会館小ホールで『子宮がん検診について』紀川純三先生（鳥取医大がんセンター長）の講演と『がんを体験して思うこと』と題して松浦智子さん（あけぼの鳥取）のお話がありました。

近年、子宮がんの罹患率は若い年代20～30代に増加の傾向がみられます。女性の死亡率のなかでは子宮がんは乳がんに次いで高くなっています。日本人の場合、子宮頸がんが80%ですがその原因はHPVウィルスの感染といわれています。最新医療では予防ワクチンもあり接種も検討されている

ようですが、実施にはまだまだ時間が必要です。なんといたっても検診による早期発見がもっとも有効な対策といえます。短時間で痛みも無く検診でき、早期に見つかればほぼ100%治癒します。他県では2年に1回の検診ですが鳥取県では毎年受診できます。ぜひこれを利用して検診を受けてください。

《忘れていませんか？マンモグラフィー検診と自己検診》

昨年、愛育委員会では「あけぼの鳥取」のご協力を得て乳がんについて研修し、2年に1度のマンモグラフィー検診と月に1度の自己検診の大切さを勉強しました。今回も「あけぼの鳥取」の松浦さんがご自身の体験をとおして「まさか」ではなく「もしかしたら」と考えてマンモグラフィー検診をうけてください」と話されました。

大山町の子宮がんの検診率は平均20%、乳がんの検診率は同じく平均17%です。

残念ながら年々受診される方が少なくなってきています。自分にとってはもちろんのこと、家族にとっても社会にとっても大切な命です。

まずは自分の体に優しく向き合って検診をうけましょう。「もしかしたら…」と。

《海岸清掃のボランティアに参加》 ごみや空き缶のポイ捨てはやめましょう！！

7
21



真夏の暑さだった『海の日』に、平田、末吉海岸でごみの分別回収を手伝いました。汗をふきふきテラポットの中までごみの回収を一生懸命手伝ってくれた子どもたち！きれいになった海岸に子どもたちの笑顔が似合います。

◎ 講演会におこしください。
大山町福祉保健課企画 講演会

『乳がんについて』

講師：野坂仁愛先生

(山陰労災病院外科医師)

日時：10月17日(金)

19:00～20:30pm

場所：福祉保健センターなわ

問い合わせ先：福祉保健課 ☎0859-54-5207

女性の視点から考える人権問題

〜小地域懇談会、みんなで話してみよう〜

意識調査の結果から

平成17年2月に実施された「鳥取県人権意識調査」のなかに、女性の人権にかかわる項目があります。

このなかにある「女性が人権侵害を受けていると感じるのはどんなときですか」という設問項目の集計結果を見てみましょう。

女性が人権侵害を受けていると感じる場面は、「社会や地域に残るしきたりや習慣」に44・7%と最も多く、「家庭内での家事や育児、介護などの分担」に41・0%、「職場における男女間の格差」に33・6%など高い数字が上がっています。

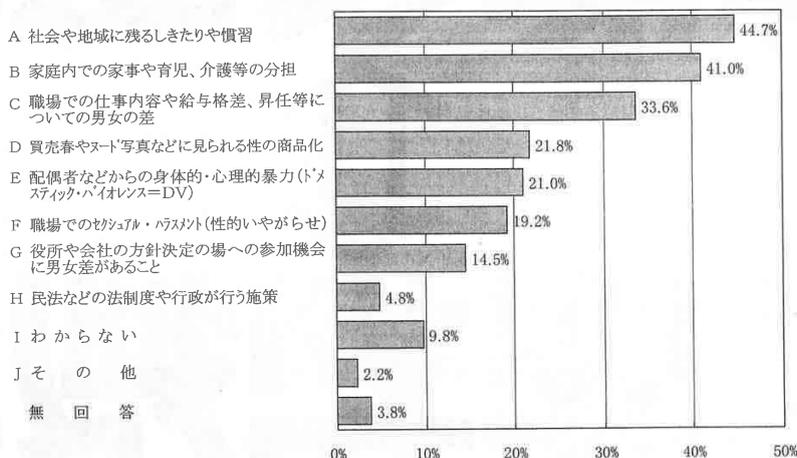
また「買春やヌード写真などに見られる性の商品化」に21・8%や「配偶者などからの身体的・心理的暴力（ドメスティック・バイオレンス＝DV）」に21・0%と、高い認識が見られます。

このように女性から見て人権侵害にかかわる問題が、まだまだ十分に社会に認識されたり理解されたりしていないことが考えられます。

今年度はこのような事例などを含めて、小地域懇談会で、「女性の視点で地域づくりを考える」を内容にして、皆さんと話し合っ行ってみたいと思います。

問13 (女性が人権侵害を受けていると感じるのはどんなときか)

次のうち特に女性が差別されたり、人権侵害を受けていると感じるのはどのような場面ですか。(〇はいくつでも)



人権問題は

自分の問題

大切なことは、女性の人権問題を考えるとき、これは女性の人権問題だから女性が本気になれば良いということではありません。言い換えれば女性の人権問題は女性のみ問題ではなく、男性・女性ともに人権感覚を考えていく問題であることという視点が大切です。

人権問題は決して当事者だけが解決する問題でなく、みんなで解決する問題、ひいては自分自身考え解決する問題であるという視点・感覚が大切であると思います。

■ 今年度の小地域懇談会

とき 10月下旬から12月中頃まで
ところ 各区・部落の集会所など

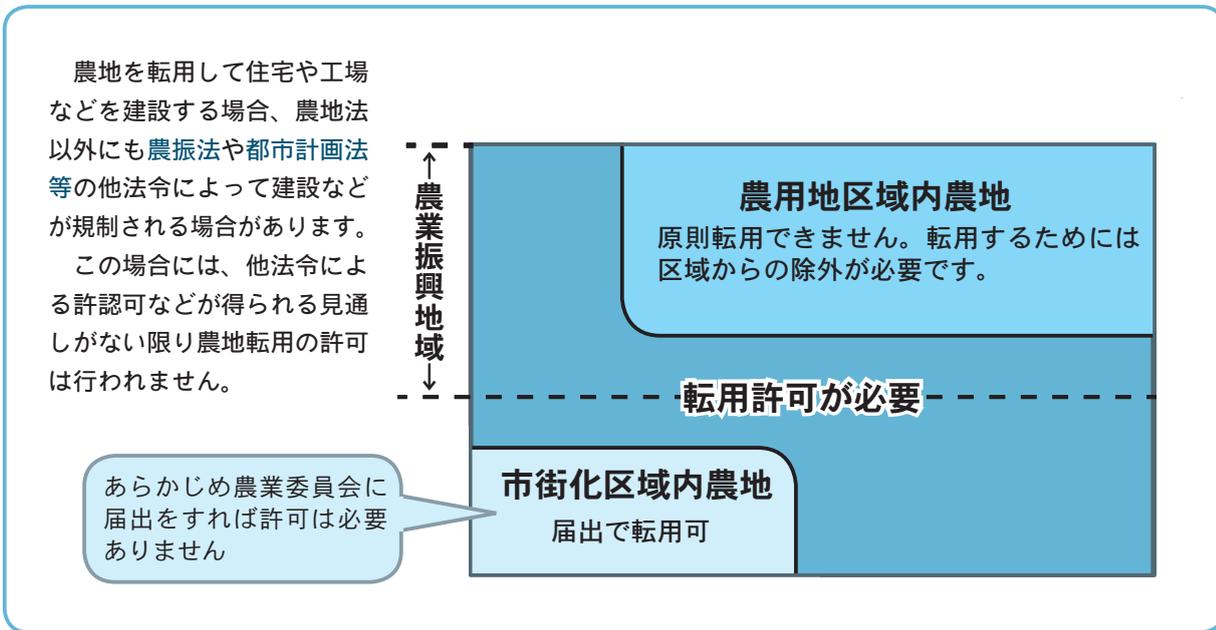
※引用参考資料

鳥取県人権意識調査報告書

平成17年12月 鳥取県

農地の転用には農地法の許可が必要です

農地は農業生産の基盤であり、食料の生産はもとより景観・環境保全や防災など、重要な機能と役割も果たしています。しかし、一度農地以外のものにされると元にもどすことが難しく、許可なく勝手に農地以外のものに転用すると計画的な土地利用ができず、周辺農業へ支障を生じることがあるなど周りの皆さんの迷惑になります。そのため、農地を転用する場合には、原則として都道府県知事などの許可の手続きが必要なのです。

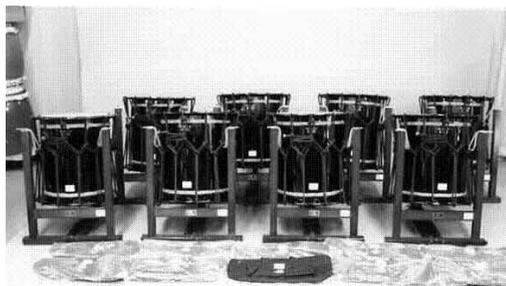


転用許可の判断基準

市街地に近接した農地や生産力の低い農地などから順次転用されるよう誘導するため、立地基準（農地区分）に応じ次により転用の可否が判断されます

農地区分	要件	許可の方針
農用地区域内農地	市町村が定める農業振興地域整備計画において農用地区域とされた区域内の農地	原則不許可
甲種農地	市街化調整区域内の ・農業公共投資後8年以内の農地 ・集団農地で高性能農業機械での営農可能農地	原則不許可 ただし、土地収用法認定事業等の公益性の高い事業（第1種農地の場合を更に限定）の用に供する場合等は許可
第1種農地	・集団農地（20ha） ・農業公共投資対象農地 ・生産力の高い農地	原則不許可 ただし、土地収用法対象事業等の公益性の高い事業の用に供する場合等は許可
第2種農地	・農業公共投資の対象となっていない小集団の生産力の低い農地 ・市街地として発展する可能性のある農地	第3種農地に立地困難な場合等に許可
第3種農地	・都市的整備がされた区域内の農地 ・市街地にある農地	原則許可

桶胴太鼓一式を 整備 名和轟太鼓



このほど名和轟太鼓に、桶胴太鼓（英哲型）8台ばかりが納品されました。これは、自治宝くじの普及広報事業として、財団法人自治総合センターが行う「平成20年度一般コミュニティ助成事業」の助成金（250万円）を受けて整備されたものです。

名和轟太鼓は名和中学校の生徒で構成され、青少年の健全育成と地域の活性化、振興の一助となるべく各種イベントや祭り、学校行事などで活躍しています。

麻しん風しん 予防接種 ～早めの接種を～

☆中学校1年生・ 高校3年生の方へ

平成20年4月から5年間、中学1年生と高校3年生相当の方は、麻しん風しん予防接種が定期接種（法律で定められた予防接種）として実施されています。これは、2回目の麻しん風しん予防接種を受けることにより、より高い予防効果を得るためのもので、今までに麻しん、風しんそれぞれの予防接種を受けている方、片方だけ受けている方、全く受けていない方も対象となります。

無料で受けられる期間は平成21年3月31日までです。まだ接種をしていない方は、決められた医療機関に予約をしていただき、早めにお受けください。

☆1歳～2歳未満・ 小学校就学前の年長児 の保護者の方へ

麻しん風しんの予防接種はお済みでしょうか。無料で受けられる期間は、1歳～2歳未満と、年長児は平成21年3月31日までです。まだの方は早めにお受けください。

該当の方にはすでにお知らせしていますが、予防接種に行かれる際は必ず事前に医療機関へ予約をして母子手帳を持ってお出かけください。

◆予防接種に関する問い合わせ先

福祉保健課
☎0859・54・5207

乳がん に負けな ために

乳がんは女性のがん罹患率第1位で、約20人に1人がかかるといわれています。また30歳代を超えると増え始め、40歳代か

ら50歳代にピークを迎えます。この機会にぜひ、乳がんについてのお話をお聞きください。

◆日時 10月17日（金）
19時～20時30分

◆場所 保健福祉センターなわ

◆内容 講演「乳がんについて」
山陰労災病院第3外科
野坂仁愛医師

◆問い合わせ先
福祉保健課

☎0859・54・5207

日本紅斑熱による 死亡例の発生 について

宮崎県で日本紅斑熱による死亡事例が発生しました。日本紅斑熱は西日本南部での発生が多く、県内でも昨年1件の患者発生がありました。

日本紅斑熱は病原体を保有したマダニからの刺咬によって感染します。予防と早期診断・早期治療が重要ですので、疑わし

い症状がある場合はすぐに医療機関を受診してください。

●ダニが多く生息する野山、畑、草むらなどに出かける時には次のことに注意しましょう。

- ① 長袖、長ズボンなどで肌の露出を少なくし防虫スプレーを使用しましょう。
- ② 直接草むらや地面に座ったり衣服を置いたりしないようにしましょう。
- ③ 帰宅後はすぐに入浴し新しい服に着替えましょう。

※日本紅斑熱とは

・日本紅斑熱リケツチア *Rickettsia japonica* による感染症で、病原体を保有したマダニの刺咬によって感染します。人から人へは感染しません。

・主な症状は、2～10日の潜伏期間の後、倦怠感や頭痛、悪寒を伴った高熱、発疹、刺し口などです。重症化すると、多臓器不全、播種性血管内凝固などを起こして死亡することもあります。

◆問い合わせ先
福祉保健課

☎0859・54・5207

募集

フリーマーケット 出店者募集

大山町総合文化祭に

出店してみませんか？

◆日時

10月25日(土) 10時～16時

10月26日(日) 9時～15時

◆会場 大山農業者トレーニン
グセンター前駐車場

◆概要

・出店スペース 長机1枚程度
(テント内になる予定です)

・机、イスは事務局で用意します

・出店は町内在住または町内勤

務者の方に限ります

・出品物は各自で管理願います

・申込者多数の場合は、事務局

でスペースを調整します

◆申込項目

・住所、氏名、連絡先、内容(取扱品など)

◆申込締切 10月17日(金)

◆申し込み先

大山公民館

☎0859・53・3003

司書(臨時職員) を募集します

◆勤務場所 町内の中学校

◆応募資格 司書または司書教諭の資格を有する人

◆従事期間 平成20年10月下旬

～平成21年3月まで

◆勤務時間 月～金曜日
(8時間勤務)

◆賃金 1時間あたり810円

◆応募方法 臨時職員登録申請書

書を教育委員会学校教育課へ提出してください。(申請書は学

校教育課にあります)

◆申込期限 10月15日(水)

◆選考方法 面談のうえ決定します。

◆問い合わせ・申込先

教育委員会学校教育課(名和公民館内) まで

☎0859・54・5211

体力テストを します

大山町体育指導委員では10月

19日(日)午後7時から、大山

中学校体育館で「大山町体力テ

スト」を開きます。参加は無料

で事前申込み不要です。20歳以上の健康な方なら誰でも参加できます。お気軽にご参加下さい。参加を希望される方は運動のできる服装で上履き用運動靴を持ってお越し下さい。

◆問い合わせ先

社会教育課
☎0859・54・5212

行政相談週間

10月20日(月)～26日(日)

行政相談制度は、役所の仕事(国、特殊法人、県や市町村の仕事)について、「苦情がある」「説明や措置に納得できない」「どこに相談してよいか分からない」「制度や仕組みが分からない」といった苦情や要望を受け付け、公平・中立の立場から、その解決の促進などを図る制度です。

◆委員による相談所

大山町では3人の行政相談委員さん(総務大臣が委嘱)により、毎月1回各地区を会場に相談所を開いています。

【大山町行政相談委員さん】

中山会場：谷口智昭さん(上市)

☎0858・58・2281

名和会場：松岡久美子さん(上坪東)

☎0859・54・2308

大山会場：清水剛文さん(上野)

☎0859・53・3122

10月の相談所は次のとおりです。

【中山会場】

日時 10月27日(月)

9時30分～12時

場所 福祉センターなかやま

【名和会場】

日時 10月1日(水)

9時30分～12時

場所 保健福祉センターなわ

【大山会場】

日時 10月8日(水)

13時～16時

場所 保健福祉センターだいせん

◆米子合同行政相談所の開設

鳥取行政評価事務所では、次の日程で米子合同行政相談所を開設します。当日は各行政機関などが直接相談に応じるほか、弁護士、司法書士による法律相談もあります。相談は無料で秘密は厳守しますので、お気軽にご利用ください。

【米子合同行政相談所】

日時 10月20日(月)

13時～16時

場所 米子市福祉保健総合センター「ふれあいの里」(4階会議室)

大山口乗継バス 通し運賃へ

10月1日から大山口駅経由乗継便のバス運賃(920円)が直行便と同額(750円)に改定されます。
(※運賃は佐摩・米子間の例です)

運転免許試験場が移転 9月28日営業開始

東郷池西側の
羽合臨海公園横です

北栄町由良宿の鳥取県自動車運転免許試験場が下記住所へ移転します。
新住所：東伯郡湯梨浜町上浅津 216 番地 (☎0858-35-6110)

- ◆バス(倉吉駅から) ※10月1日ダイヤ改正後
橋津線下り(はわい温泉経由)小浜行き
倉吉駅発(8:12、8:36) → 運転免許試験場(8:35、8:59)
- ◆自動車利用 国道9号長瀬新川入口交差点から約10分

混合粗大ごみの処理

家庭で不要になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、下記の持ち込み場所へ直接お持ち込みください。

なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみの持ち込みはご遠慮願います。

○混合粗大ごみとは

燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ

○過去に持ち込まれたもの

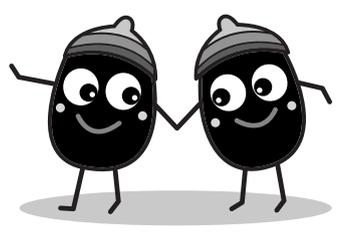
- 電気毛布、電気カーペット、スプリング入りソファ、マッサージチェア、オルガン、電気コタツ、スピーカー、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシート

◆問い合わせ先

- 大山町役場 本庁住民生活課
☎ 0859-54-5210
- 大山支所総合窓口課
☎ 0859-53-3311
- 中山支所総合窓口課
☎ 0858-58-6111

日	時	持ち込み場所	手数料
10月19日(日)	9時～12時	中山清掃センター	200円/10kg
	13時～15時		
10月26日(日)	9時～12時	名和クリーンセンター	
	13時～15時		

大山町 3チャンネル番組表



10月 1日～31日分

前の週から放送している番組は新しい番組が準備出来しだい差し替える予定です。また、業務の都合により予定どおり放送できないこともありますのでご了承ください。放送予定が無い時間帯については、文字情報で行政情報などを提供しています。

■問い合わせ先
企画情報課情報管理室
(本庁2階)
☎ 0859-54-5202

時間	1日～10日	11日～20日	21日～31日
6:00	こんにちは 大山町役場です⑦ 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 9月号3 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 10月号 最近の出来事 9月号3
7:00	最近の出来事 9月号 最近の出来事 8月号3	最近の出来事 9月号	最近の出来事 9月号2
8:00	◆最近の出来事8月号3の内容 ○第40回記念「納涼の夕べ」 ○いさい踊り 盆踊り大会 ○大山夏まつり ○交通安全全国キャラバン隊メッセージ伝達式 ○(投稿) アートトラックが大集合!		
9:00			
10:00			
11:00			
12:00	こんにちは 大山町役場です⑦ 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 9月号3 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 10月号 最近の出来事 9月号3
13:00	最近の出来事 9月号 最近の出来事 8月号3	最近の出来事 9月号	最近の出来事 9月号2
14:00			
15:00	こんにちは 大山町役場です⑦ 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 9月号3 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 10月号 最近の出来事 9月号3
16:00	最近の出来事 9月号 最近の出来事 8月号3	最近の出来事 9月号	最近の出来事 9月号2
17:00			
18:00			
19:00			
20:00	こんにちは 大山町役場です⑦ 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 9月号3 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 10月号 最近の出来事 9月号3
21:00	最近の出来事 9月号 最近の出来事 8月号3	最近の出来事 9月号	最近の出来事 9月号2
22:00			
23:00			
0:00	こんにちは 大山町役場です⑦ 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 9月号3 最近の出来事 9月号2	最近の出来事 10月号 最近の出来事 9月号3
1:00	最近の出来事 9月号 最近の出来事 8月号3	最近の出来事 9月号	最近の出来事 9月号2
2:00			

10 2008. October



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
<p>大山分館運動会 9:30~</p> <p>上中山地区町民運動会 13:00~</p> <p>逢坂地区町民運動会 13:00~</p>	29	<p>第8回町民ゴルフ大会 8:50~ 大山平原ゴルフクラブ</p> <p>栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ</p>	<p>行政相談 9:30~12:00 保健福祉センターなわ</p>	2	<p>すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館</p> <p>敬老会(中山地区) 10:30~ 中山農業者トレーニングセンター</p> <p>3B体操 13:30~15:00 保健福祉センターだいせん</p>	<p>大助・花子の健康ウォーキング大会8:00~淀江どんぐり村から大山博労座駐車場、10:30~大山まきばミルクの里から大山博労座駐車場</p> <p>和牛王国復活イベント 13:20~大山博労座駐車場</p> <p>保育所運動会(上中山、光徳、名和、御来屋、庄内、高麗、大山) 9:00~</p> <p>ペーパーバッグ作り 10:00~名和公民館</p>
<p>第4回大山町軟式野球大会 8:30~16:00 大山野球場、大山農村運動広場</p> <p>庄内地区町民運動会 9:00~</p> <p>大山はまなすサイクリング2008 9:30~ ふるさとフォーラムなかやま(スタート、ゴール)</p> <p>下中山地区町民運動会 13:00~</p>	<p>犬・ねこのひきとり 10:00~ 中山支所総合窓口課</p> <p>10:30~ 住民生活課</p> <p>11:00~ 大山支所総合窓口課</p> <p>農業委員相談日 13:30~16:00 中山支所</p>	<p>敬老会(御来屋・光徳地区) 10:30~保健福祉センターなわ</p>	<p>人権相談 9:00~12:00 人権交流センター</p> <p>保育所開放日 10:00~11:00</p> <p>敬老会(庄内・名和地区) 10:30~保健福祉センターなわ</p> <p>人権相談、行政相談 13:00~16:00 保健福祉センターだいせん</p> <p>大山町みんなの人権セミナー「やさしく生きる」 19:30~21:00 生活想像館</p>	9	<p>3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター</p> <p>育児学級 10:00~12:00 保健福祉センターなわ</p> <p>健康相談 (受付) 13:30~14:00 保健福祉センターなわ</p>	<p>保育所運動会(下中山、所子) 9:00~</p> <p>おはなし図書館 14:00~14:30 町立図書館本館</p>
<p>やまびこ運動会(高麗地区) 9:00~</p>	<p>体育の日</p>	<p>大山学講座「大山寺の歴史」 10:00~ 大山公民館</p>	<p>心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター</p> <p>農業委員相談日 13:30~16:00 名和公民館</p>	16	<p>すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館</p> <p>3B体操 13:30~15:00 保健福祉センターだいせん</p> <p>講演会「乳がんについて」 19:00~20:30 保健福祉センターなわ</p>	<p>ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館</p>
<p>大山秋の一斉清掃 9:00~ 大山博労座駐車場</p> <p>大山恵みの里づくりセミナー「商売繁盛! 宣伝・催事の極意」 17:00~ 生活想像館</p> <p>大山町体カテスト 19:00~ 大山中学校体育館</p>	<p>大山紅葉まつり 10月20日~11月5日</p> <p>3B体操 13:30~15:00 保健福祉センターなわ</p>	21	<p>法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターだいせん</p> <p>保育所開放日 10:00~11:00</p>	23	<p>3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター</p> <p>大山紅葉まつり 大山寺秋の例大祭 10:00~ 大山寺周辺</p> <p>すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館</p>	<p>大山町総合文化祭 10:00~16:00 大山農村環境改善センター、大山農業者トレーニングセンター</p> <p>大山寺阿弥陀堂一般公開 10:00~16:00</p>
<p>大山町総合文化祭 9:00~15:00 大山農村環境改善センター、大山農業者トレーニングセンター</p> <p>大山寺阿弥陀堂一般公開 10:00~16:00</p>	<p>行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま</p> <p>心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター</p> <p>3B体操 13:30~15:00 保健福祉センターなわ</p> <p>人権相談 13:30~16:00 役場中山支所</p> <p>農業委員相談日 13:30~16:00 大山支所</p>	<p>門脇家住宅一般公開 10月28日~11月3日 9:00~16:00</p> <p>栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ</p>	29	<p>大山町戦没者追悼式 10:00~ 名和農業者トレーニングセンター</p>	31	<p>11月</p> <p>作ってみよう! 自分だけの絵本 14:00~16:00 町立図書館本館</p>

■大山町役場(本庁)

TEL 0859-54-3111 (代表)
 総務課 TEL 0859-54-5201
 税務課 TEL 0859-54-5208
 住民生活課 TEL 0859-54-5210
 会計課 TEL 0859-54-5209
 企画情報課 TEL 0859-54-5202
 議会事務局 TEL 0859-54-5213

中山支所

TEL 0858-58-6111 (代表)
 総合窓口課
 戸籍・住民関係 TEL 0858-58-6114
 福祉関係 TEL 0858-58-6112
 農林水産課 TEL 0858-58-6116
 農業委員会 TEL 0858-58-6115
 地籍調査課 TEL 0858-58-6113

大山支所

TEL 0859-53-3311 (代表)
 総合窓口課 TEL 0859-53-3311
 建設課 TEL 0859-53-3186
 観光商工課 TEL 0859-53-3110
 大山振興課 TEL 0859-53-3313
 財 大山恵みの里公社 TEL 0859-39-5016

名和分庁舎(水道課)

TEL 0859-54-5204

■人権交流センター

TEL 0859-54-2286

■福祉センターなかやま

TEL 0858-49-3012

■保健福祉センターなわ

TEL 0859-54-5207

■保健福祉センターだいせん

TEL 0859-39-5018

■中山農村環境改善センター

TEL 0858-58-6124

■教育委員会

学校教育課 TEL 0859-54-5211

幼児教育課 TEL 0859-54-5219

社会教育課 TEL 0859-54-5212

■教育研究所

TEL 0859-54-5221

■中山公民館

TEL 0858-58-2334

■名和公民館

TEL 0859-54-2688

■大山公民館

TEL 0859-53-3003

■町立図書館

TEL 0858-49-3010

名和分館
TEL 0859-54-2688

大山分館
TEL 0859-53-3003

■小・中学校

中山小学校

TEL 0858-58-2439

名和小学校

TEL 0859-54-2070

大山西小学校

TEL 0859-53-3228

大山小学校

TEL 0859-53-3104

大山小学校 赤松分校

TEL 0859-53-8707

中山中学校

TEL 0858-58-2014

名和中学校

TEL 0859-54-2024

大山中学校

TEL 0859-53-3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	歯科健診・フッ素塗布	10月6日(月)	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児(6カ月に1回受ける)	歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください	
		11月6日(木)				中山農村環境改善センター
		11月7日(金)				中山農村環境改善センター
	乳幼児健診	10月16日(木)	13:00～14:30	3カ月～2歳6カ月	母子健康手帳をお持ちください	
		10月31日(金)				中山農村環境改善センター
1歳6カ月・3歳児健診	10月8日(水)	保健福祉センター だいせん	13:00～13:30	1歳6カ月児・3歳児	個人通知します	
予防接種	BCG	10月28日(火)	13:00～13:30	3カ月～6カ月未満の未接種者	個人通知します	
	ポリオ	10月14日(火)	13:00～13:30	3カ月～7歳6カ月未満の未接種者	個人通知します	
		10月24日(金)				保健福祉センター だいせん

* 1歳6カ月・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本となります。他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要となります。福祉保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	10月3日(金) 10月17日(金) 11月7日(金)	保健福祉センター だいせん	13:30～15:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせて体を動かします。運動のできる服装でお出かけください。
	10月20日(月) 10月27日(月) 11月10日(月)	保健福祉センター なわ	13:30～15:00	
	10月10日(金) 10月24日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	
大山町包括支援センター医師健康相談	10月10日(金)	保健福祉センター なわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談、心の相談。 どなたでも利用できますのでお出かけください。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	10月10日(金)	保健福祉センター なわ	(受付 9:30～) 10:00～12:00	保育所に行っていない親子	運動会
すくすく広場	10月3日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行っていない親子と妊産婦	季節のあそび
	10月17日(金)				
	10月24日(金)				
栄養相談	10月28日(火)	保健福祉センター なわ *BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3カ月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、試食、栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいでよ! 大山町ふれあい会館 TEL 0859-54-2395

地域子育て支援センター 開館時間: 月曜日～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15、第2土曜日 8:30～13:30 ○子育て中のふれあいの場として、いつでも保護者同伴で、自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり) ○行事はどなたでも参加できます ○いつでも子育て相談できます(個別相談もできます) ○たんばぼ通信(月1回)発行

各種健(検)診のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象
胃がん検診 健康診査	10月1日(水)	中山公民館	(受付) 8:00～9:30	胃がん検診 40歳以上の方 健康診査 40～74歳: 特定健診 20～39歳: 39歳以下の健診 75歳～ : 75歳以上の健診
	10月2日(木)	中山公民館		
	10月14日(火)	中山農村環境改善センター		
	10月15日(水)	中山農村環境改善センター		
	10月20日(月)	保健福祉センター なわ		

- * 健(検)診には必ず該当票をお持ちください。忘れると受診できませんのでご注意ください。
- * 健康診査には保険証、受診券が必要です。
- * 料金、持ち物については「平成20年度各種健診(検診)について」をごらんください。
- * 健康診査、胃がん検診を希望される方は、前日午後10時以降は飲食をしないでください。
- * 大腸がん検診は集団検診の各会場で受け付けます。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、各種検診、健康相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センター なわ内 福祉保健課
TEL 0859-54-5207

☆介護保険、介護予防に関することは
保健福祉センター なわ内
大山町地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

循環型農業で有機栽培に
取り組む農業者
谷 清美さん

たにきよみ (大塚・60歳)



を自れ
のとそ
もだど
おいしい
がらん
っから
ったい
の作り
だけ

「たいへんだけど何でもそう
しよ。どこかで楽しみを持ちそれが
勝てば辛さも無くなる。ここで大山
風車米を売り出そうかと思っていま
す。」

9月上旬、大きな羽根がゆっくり
回る風車の下で谷さんは大型のコン
バインで生産者のヒトメボレを刈っ
ていた。力強くレバーを握り、慣れ

た手つきで操作を繰り返す。鋭い
目が金色の稲穂を見据えている。

有機農業にこだわり、今年4月に
エコファーマー(※)の認定を受け
た。大山町では第1号となる。高校
卒業後10年間会社勤めをしたのち親
から譲り受けた農地で稲作農業を開
始。キャベツやカボチャなどの野菜
種子生産を軸とした農業経営をして

いた。

農家の高齢化などで、増える休耕
地や荒廃地に心を痛めていた谷さん
は、「農業を守り孫の代までつながっ
ていく農業の基盤を作ろう」と決意。
平成5年に認定農業者になり、その
思いを実現するために、平成16年に
鳥取県の「チャレンジプラン支援事
業」を活用して、大型機械化や設備

の充実を図り、新たな循環型農業に
挑戦した。

「土さえ良ければいいものができ
る。化学肥料を使わなければ土地は
応えてくれる。」と、土づくりを基
本とし、畜産農家と連携して稲わら
と牛糞を交換し、堆肥に使用。また、
なたねを栽培し、景観作物として癒
しの空間をつくり、種は搾油業者に

納め油に加工、残幹は堆肥にしてい
る。近くの庄内、名和、御来屋、光
徳保育所の園児が食べているごはん
も谷さんの有機米。「子どもは味の
違いをよく知っています」と自信を
持って話す。

■地大豆の原種栽培

今、谷さんは緑と白色の地大豆の
原種栽培に取り組んでいる。収穫で
きるのは約1ト。「農業がなくなる
前に種子がなくなるのを心配してい
ます。」と、国の対策に注目してい
る。「最初は周りの見る目が違ったが、
今は消毒も少なくしてもらったり協
力してもらっています。有機の田ん
ぼは除草剤をふつてないので草が生
え、虫もたくさんいるんです。」

谷さんは地元の環境を、「自然の
力で無理せんでも少々風があるところ
なので病気が少ない。そこに少し
手をかければいい結果が出てくる。」
と評価する。後継者については、「で
きるところまでもっていくのが親の
役目。それでいいと思います。」と
きっぱり話す。谷さんに太陽のよう
な熱いパワーがみなぎっていた。

(※)「エコファーマー」都道府県知
事が認定する「土づくり・減化学肥
料・減化学農薬」の3つの技術に一
体的に取り組む農業者。

私たちのまち (9月1日現在)

○人口: 18,816人 (-22)
男: 8,943人 (-11)
女: 9,873人 (-11)
○世帯数: 5,904世帯 (-5)

今月の税・保険料

納期限は
10月31日 (金)

町県民税 (3期分)

国民健康保険税 (3期分)

介護保険料 (普通徴収・3期分)

後期高齢者保険料 (普通徴収・3期分)

編集後記

▽広報担当になってから丸
1年。作文が苦手な自分
に示がきた時は天地がひ
っくり返るくらい驚いたも
です。▽デジタル化の波
はテレビだけでなく広報に
も押しよせ、今や当たり前
にデジタルカメラで撮影、DTP
で編集の時代です。数年前
は手書きの原稿用紙を印刷
会社に出していたのを思い
出します。8月に参加した
県の広報研修会で気持ちを
リフレッシュして取り組ん
だ10月号です。▽大山町3
チャンネルも放映からはや
1年。共に皆さんに見られ
る、読まれる情報づくりを
目指します。



大山町広報 10月号 No.51

◆発行: 大山町役場
◆編集: 企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷: 有限会社米子プリント社



この印刷物は
大豆インキを使用しています。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。